

2-2 大学等電子著作物権利処理事業の実施

本年度は、事業の本格的な実施に伴いコンテンツの登録数を増やすため、加盟大学・短期大学の教員を対象とした事業への参加、コンテンツ登録の呼び掛けを行った他、社会からの教育支援の一環として著作権処理の対応と今後の可能性について、放送や新聞など報道機関との意見交換の場を設け、今後の足掛かりとした。

以下に、活動の内容を報告する。

(1) コンテンツ登録の呼び掛け

18年3月30日付で、コンテンツを所有されている教員4,612名にコンテンツの登録依頼のパンフレットを大学経由で送付するとともに、各教員の応諾状況について4月に役員校を中心に調査を行い、登録への学内呼び掛けへの協力を依頼した。その結果、大半の大学から、コンテンツ登録は教員の自主性に任せているため、登録可能かどうかは大学側では把握できないが、引き続き呼び掛けは行っていくとの回答が寄せられた。

その後、当協会の学系別教育IT活用研究委員会の18分野の委員会委員、他大学との共有用にコンテンツを所有している大学に個別に口頭や電子メールで登録の協力依頼を行った。また、12月26日付でITを活用している教員4,415名に以下に掲載のパンフレットを大学経由で送付し、本事業への教員の参加とコンテンツ登録の呼び掛けを行うとともに、既に本事業に参加している大学に改めて登録予定の可能性を依頼した。事業参加校からは、現在のところは登録できるコンテンツがない等の回答が寄せられたが、個別に約50名の教員から事業参加の希望があり、3月現在コンテンツは38大学から1,400件が登録されている。

少しづつではあるが、事業へのコンテンツ登録が進められており、19年度もFD/IT活用研究委員会の委員、サイバー・キャンパス・コンソーシアムのFD研究員、CCC-TIES、私情協での発表者、機関誌執筆者、教育改善調査の新たな回答者などに対して、個別に呼び掛けることにしている。

登録コンテンツの内容としては、教科書、資料映像、授業録画、講義ノート、演習・練習問題、試験問題など多彩である。なお、事業参加の大学は、50頁の通り67大学となっている。

私情協発第217号
平成18年12月26日

会員代表者殿

社団法人 私立大学情報教育協会
会長 戸高敏之
事務局長 井端正臣

電子著作物権利処理事業へのコンテンツ登録について
ご協力方について（お願い）

当協会では、様々な学問分野の先生方を対象にした教材等の電子コンテンツの相互利用を促進するため、標記の事業を実施しておりますが、コンテンツの登録件数が不十分なため、本格稼働に至っていない状況にあります。本事業は平成16年10月より文化庁登録の著作権等管理事業者として実施しており、既に2年以上が経過しておりますため、試行期間を終え本格稼働が急務となっております。

そこで、再度、事業参加とコンテンツ登録のご協力お願いのパンフレットを作成し、学内より先生方に配布いただくことにいたしました。

つきましては、年末年始の何かとご多忙のところ恐れ入りますが、宛名シールの先生方へ同封のパンフレットをお届け下さいますよう何卒特段のご配慮をお願い申し上げます。なお、貴学が本事業へ大学として参加されている場合は宛名シールの先生方に限らず、学内の先生方へコンテンツ登録についてご協力を呼びかけていただくとともに、コンテンツの登録予定の状況（先生の氏名、所属学部学科、おおよその件数）を19年1月31日までに電話、FAX、電子メールのいずれかにて事務局へご連絡いただけますようお願い申し上げます。

追って、貴学の事業参加の有無は、別紙の参加校リストをご覧願います。

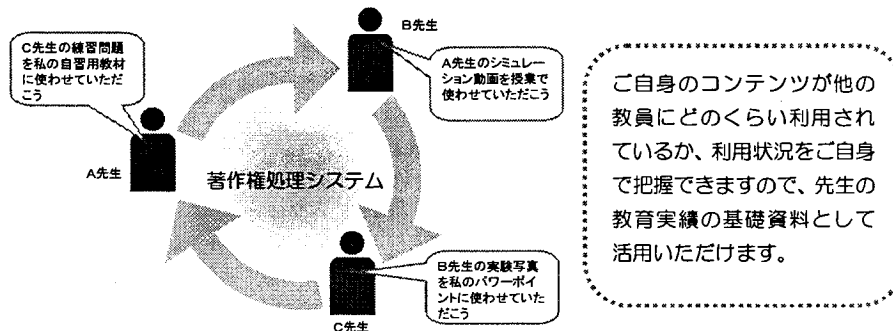
（2）著作権処理に関する報道機関との意見交換

社会からの教育支援の一環として、著作権処理に関する報道機関（テレビ、新聞）の対応について、9月に実施の大学教育・情報戦略大会で日本放送協会、読売新聞、毎日新聞の各社より、コンテンツをアーカイブ化して学内LANなどで配信することは著作権法に抵触すること、放送番組が製作者のみならず出演者など著作権者が多岐に亘ることから、権利の許諾に大きな障害がある。欧州では教育利用でも有料としており、日本では公衆送信権が複雑なため、利用者と権利者の双方に利益のあるような仕組み作りを考える必要があることを確認し、今後、本協会と報道機関と連携し、研究を進めていくことになった。

インターネットによる教材コンテンツの相互利用

電子著作物権利処理事業へのご参加について(お願い)

社団法人私立大学情報教育協会では、教育研究用の電子コンテンツを教員間で相互利用するため、インターネットを介して簡便に利用手続き(著作権処理)できる電子著作物権利処理事業を実施しています。当協会は文化庁登録の著作権等管理事業者です。



手数料無料、著作権料はコンテンツ提供者が有料/無料を選択

当協会では手数料を一切いたしません。コンテンツ利用に伴う著作権料は、19年3月末までは試行期間として無料とさせていただきます、以降はコンテンツ提供者に有料/無料を選択いただけます。

是非、先生が作成された授業用コンテンツを登録願います

先生の所属大学が本事業に参加している場合には大学の専用サーバに登録願います。先生個人で参加いただく場合には、当協会のサーバにてコンテンツをお預かりします。

(対象となるコンテンツ)

講義スライド

講義ノート

練習・演習問題

静止画・図表

動画像・音声

シミュレーション など

PowerPoint Excel
PDF Word
JPEG MPEG HTML
Flash その他のファイル形式...

本事業では、部品・素材としてコンテンツを登録いただき、教員相互に利用することに主眼をおいております。eラーニング教材のように統合化された状態よりも、上記のようなコンテンツを単独で登録願います。(サンプルはこちら ⇒ <http://www.juce.jp/crdb/contentslist.htm>)

参加申込、詳しい情報は以下をご覧ください。

<http://www.juce.jp/crdb/>

社団法人私立大学情報教育協会事務局

TEL:03-3261-2798

crdb@juce.jp

お気軽にお問合せ下さい

著作権処理システムの仕組み

① 本事業に参加いただきます	先生の所属大学が本事業に参加している場合には学内担当部署にお問合せ下さい（参加の有無は本事業の Web ページから確認いただけます）。大学が参加していない場合は先生個人で参加いただけます。詳しくは本事業の Web ページをご覧ください。
② 所属大学あるいは当協会の専用サーバに先生のコンテンツをアップロード（蓄積）します	先生ご自身のアップロードが難しい場合には、当協会事務局にて代行することも可能です。 アップロードの方法は下記をご覧ください
③ 利用する教員は、Web 画面で利用手続きの上、コンテンツをダウンロードします	本システムでは、利用する教員にコンテンツが渡ります。物理的にダウンロードが困難な場合は他の方法で対応させていただきます。
④ ダウンロードしたコンテンツを利用して新たな教材等を作成します	

先生作成の教材に学外の個人・企業等の電子コンテンツが含まれる場合、著作権者の権利処理を仲介することも可能です。詳しくは本事業の Web ページをご覧ください。

参加対象

当協会加盟の大学・短期大学、加盟校の教職員（教員の個人参加も可能です、学生は対象外です）

必要な設備環境

Web の使用できるコンピュータであれば、学内外を問わず利用可能です。

コンテンツの登録・アップロード方法

以下の A・B・C のいずれかの方法をお願いします。

A 当協会事務局に電子メールでコンテンツを送付

コンテンツのデータファイル、権利者情報など登録に必要な情報を電子メールで送付下さい。いただいた情報とファイルを当協会にて登録させていただきます。

B ご自身でコンテンツを登録

参加申込後に当協会よりお送りする ID、パスワード、手順書により Web ページからコンテンツを登録、アップロードして下さい。

C 当協会事務局にコンテンツの所在情報を通知

Web から公開している教材等の URL 等を電子メールでお知らせいただければ、当協会にてコンテンツを抽出の上、登録、アップロードまでの作業を代行します。

※ 登録手順の概要は、以下の URL をご覧ください。

<http://www.juce.jp/crdb/pdf/teikyou.pdf>

電子著作物権利処理事業 参加校および担当部署

2007年3月31日

札幌大学	学術情報オフィス情報システム担当	金沢工業大学	情報処理サービスセンター
北海道医療大学	情報推進課	山梨学院大学	電算機センター
北海道工業大学	情報技術課	愛知淑徳大学	
北海道薬科大学	情報教育センター	名城大学	情報センター
東日本国際大学	電算室	京都産業大学	情報センター
城西大学		同志社大学	総合情報センター情報メディア課
文京学院大学	学習支援センター	立命館大学	立命館情報化推進室
江戸川大学	ネットワーク・情報システム部	大阪青山大学	情報教育センター
淑徳大学	システム管理室	大阪経済大学	情報処理センター教育システム課
千葉工業大学	学術・情報事務部情報システム課	大阪電気通信大学	情報処理教育センター
桜美林大学	情報システム部	関西大学	インフォメーションテクノロジーセンターシステム管理課
北里大学	学事部・研究振興課	千里金蘭大学	
杏林大学	総合情報センター情報教育推進室	桃山学院大学	情報センター事務室
工学院大学	教務部新宿教務課	大手前大学	情報基盤センター
実践女子大学	情報センター	関西学院大学	情報メディア教育センター
順天堂大学	大学院医学研究科研究基盤センター	甲南大学	情報教育研究センター事務室
昭和大学		聖和大学	情報メディア室
昭和女子大学	教育支援センターコンピュータ室	武庫川女子大学	情報システム室情報教育支援課
専修大学	教育研究システム課	帝塚山大学	情報教育研究センター
創価大学	情報システム部	岡山理科大学	情報処理センター
高千穂大学	情報メディアセンター	ノートルダム清心女子大学	情報機器教育等支援センター
玉川大学	情報システムメディアセンターメディア教育推進室	徳山大学	情報教育支援室
中央大学	情報環境整備センター事務部多摩ITセンター事務課	松山大学	情報システム部情報教育課
帝京大学	ラーニングテクノロジー開発室	九州共立大学	情報処理教育研究センター
東海大学		西南学院大学	情報処理センター事務室
東京家政大学	コンピュータシステム管理センター	いわき短期大学	電算室
東京女子医科大学	学務部医学部学務課医学教育情報室	文京学院短期大学	学習支援センター
日本女子大学		江戸川短期大学	ネットワーク・情報システム部
明治薬科大学	図書・情報支援グループ	東京成徳短期大学	
いわき明星大学	情報科学教育研究センター	大阪青山短期大学	情報教育センター
明星大学	情報科学研究センター	千里金蘭大学短期大学部	
神奈川工科大学	電子計算センター	大手前短期大学	情報基盤センター
関東学院大学	情報科学センター	武庫川女子大学短期大学部	情報システム室情報教育支援課
金沢学院大学	総合企画部図書館事務課		

登録コンテンツのイメージ

